

2018年11月21日

各位

住友金属鉱山株式会社

本日の一部報道について

本日11月21日付の日本経済新聞におきまして、当社がインドネシアで2,000億円を投じてEV電池材料向けなどにニッケル鉱石を加工する製錬所を建設する方針を明らかにしたとの報道がありましたが、これは当社が発表したものではありません。

当社は、インドネシア南東スラウェシ州コラカ市ポマラ地区において、PT ヴァーレインドネシア社とHPAL技術を用いたニッケル製錬プラント建設の可否についてDFS(Definitive Feasibility Study：最終的な事業化調査)を行っています。今後1～2年をかけてDFSを完成させ、その結果を踏まえて建設について最終的な意思決定を行うこととしております。

(本件に関するお問い合わせ先)

広報IR部 元木 秀樹

TEL：03-3436-7705

FAX：03-3434-2215